

平成 30 年度募集



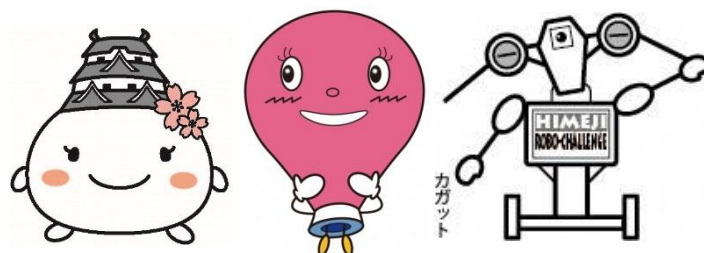
# 姫路科学館の

# サイエンス

# アテンダント

# になろう

平成 31 年採用の学芸普及員 (SA:サイエンスアテンダント) を募集しています。詳細は、募集要項をご覧ください。



## 【 姫路科学館 】

〒671-2222 姫路市青山 1470-15

TEL 079-267-3960 / FAX 079-267-3959

URL <https://www.city.himeji.lg.jp/atom/>

# 姫路科学館

施設管理・事務  
担当

事業担当

フロア担当

- ・ 姫路科学館は、オリジナルの科学展示と世界最大級のプラネタリウムを持つ総合科学館です。施設管理、事業の企画・運営等を担当する職員と、展示室でお客様と接するフロア担当の職員からなる姫路市直営の施設です。

## サイエンスアテンダント“SA”とは

- ・ サイエンスアテンダント“SA”はフロア担当のスタッフで、展示解説やミニイベントを通じて直接お客様とコミュニケーションを取る『姫路科学館の顔』です。

### 雇用形態

- ・ 姫路市教育委員会が雇用する臨時職員です。
- ・ 6ヶ月単位で契約し更新できる場合があります。

### 資格

- ・ 科学や科学館の仕事に興味がある方(専門知識は必要ありません)
- ・ 人と接するのが好きな方

### 研修

- ・ お客様の前に立つためのマナーやコミュニケーションを基本から学び、マスターします。
- ・ 専門職員や先輩から、展示・サイエンスショーに関する知識などの実務を学びます。

### やりがい

- ・ 専門職員の補助ではなく、独立した役割・業務を担います。
- ・ 自ら工夫・努力したことを、展示解説・ミニイベントやお客様への心遣いに反映し、直接喜びのお声をいただける仕事です。

## SAの役割

紺色のジャケットに黒のパンツ。カジュアルな制服姿で元気いっぱいにお客様をお迎えするSAは、接客を担当する『姫路科学館の顔』です。SAの役割は、お客様に気持ちよく過ごしていただけるよう対応をすること、そして科学館（科学・もの（展示）・人）とお客様との橋渡しをして、「なるほど!」「科学ってたのしい!」と感じていただけるようコミュニケーションをとることです。

- ・具体的な仕事内容は、展示解説やサイエンスショー、化石タッチング、団体オリエンテーション、プラネタリウム誘導、改札業務など多岐に渡ります。大変ですが、自ら考え、工夫と努力をすることでお客様に喜んでいただける、やりがいのある仕事です。
- ・日ごとに担当ポジションを交代しながら、ローテーションで勤務しています。

### 改札業務

改札業務では、展示室を利用されるお客様の観覧券の確認をします。



- ▶お客様とコミュニケーションをとりながら、展示室へ入場されるお客様の観覧券の確認や、イベント案内の配布をします。
- ▶車椅子、ベビーカーの貸し出しのご案内など、お客様の状況に応じて行動します。

### プラネタリウム

プラネタリウムでは、1日数回の投影があります。投影にあたって場内の準備や点検、観覧券の確認、入退場を誘導します。

- ▶繁忙期は入場前に長蛇の列ができるので、列の整理をしながら投影内容や投影中の注意事項を案内します。
- ▶投影は専門職員が行いますが、SAもプラネタリウム内にとどまり、安全監視や途中退場される方の誘導などをします。場内は真っ暗になるので、席の配列や誘導方法について学び、的確に行動します。





2～4階  
展示室

身のまわりの科学から宇宙までをカバーした110の展示や、ミニイベントを行う舞台上でコミュニケーションを取ります。



▶ お客様に装置の操作方法や展示の内容、楽しみ方について話します。



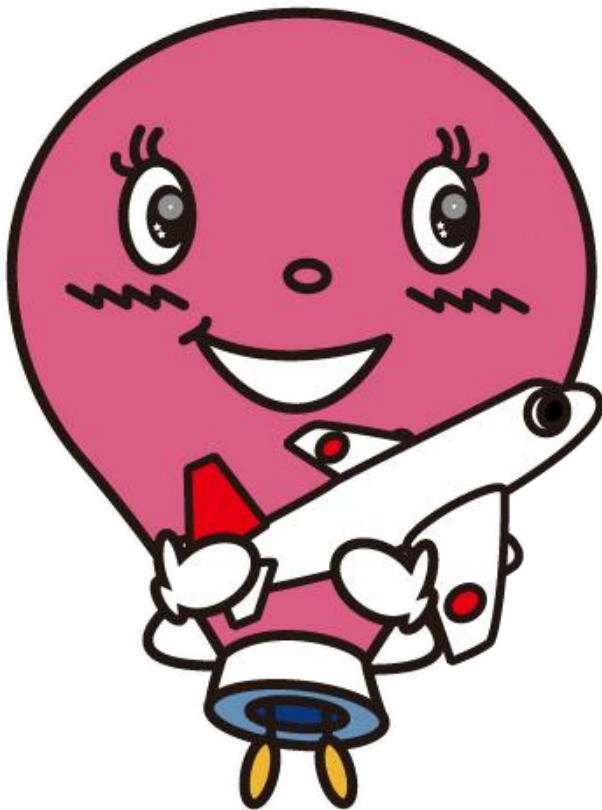
▶ 白衣に着替えてお客様の目の前で実験するサイエンスショー(右)や、お客様に本物の化石に触れていただきながら説明する化石タッチング(左)を行います。これらのミニイベントは、お客様の年齢に合わせて説明の仕方や言葉づかいを変えるなど、SAの腕のみせどころです。

## ❖先輩からのメッセージ❖

～SA（サイエンスアテンダント）という仕事～

SA(サイエンスアテンダント)  
を目指している方へ

現在、姫路科学館で働いてい  
るSAからのメッセージです。



☆キュート☆

ジャンボ熱気球。姫路科学館の  
マスコットでもあり、エントラン  
スでいつもにこにこお客様をお  
出迎えしています。

現在、私たちは、サイエンスショーの技  
術を磨いたり、経験を活かして工夫でき  
ることはないか模索したり、オール科学館ス  
タッフ!として、皆でお互いに切磋琢磨し、  
協力し合いながら、お客様に喜んでいただ  
けるよう日々取り組んでいます。

「理系ではないけれど・・・」「科学は苦手  
だな」なんて不安をお持ちの方もいらっし  
やるかもしれません。いろいろなことに興  
味をもつ好奇心と、お客様と一緒に科学を  
楽しむ気持ちがあれば大丈夫です。日々た  
くさんのお客様と接しながら楽しく学ぶこ  
とができ、どんどん知識が増えていきます。  
また、星座や星の名前を覚えることで、夜  
空を見上げるのが楽しくなることも。

何より、「楽しかった」「また来るね!」  
というお客様の声が励みになります。サイ  
エンスショーや化石タッチングでのお客様  
の反響もやる気につながります。どうすれ  
ば楽しんでいただけるかを考えることも楽  
しくなり、自分自身も日々成長します。

私たちと一緒に頑張りましょう!いつの  
まにか科学が好きになっているかもしれま  
せんよ。